

平成28年第1回臨時会(平成28年7月14日)

厚生環境教育委員会委員長 (江藤 勝彦 委員長)

本日の本会議において、厚生環境教育委員会に付託を受けました『議第71号 平成28年度 別府市一般会計補正予算(第5号)』関係部分について、委員会を開会し、慎重に審査をいたしましたので、その経過と結果についてご報告いたします。

社会福祉課より、6月定例会で承認された、熊本地震に伴う災害見舞金及び災害被災者住宅再建支援金などの補正予算について、算定基準となる災害証明書申請件数が見込みを大幅に超え、不足が生じることが判明したため、補正予算を計上しているとの説明がなされました。

委員からは、市税の滞納・未納者へは支給されているのか、また外構や墓石などは対象にならないのか、さらにアパートなどの場合は所有者が対象になるのかなどの質問がなされました。

当局から、被災された方々の生活拠点を確保し通常の生活に戻すことが主な目的であるため、全ての人を対象となるが、暮らしの基盤である住家のみが対象となり、またアパートなどについては実際にそこで暮らしていた方が対象であるとの答弁がなされました。

採決におきましては、当局説明を適切妥当と認め、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した次第であります。

以上で、当委員会に付託を受けました議案に対する審査の概要と結果の報告を終わります。

何とぞ、議員各位のご賛同をよろしくお願いいたします。